

募集要項の変更点

変更が加えられたページは以下のページとなります。

なお、変更が加えられた箇所は赤い文字で記述してあります。

変更が加えられたページ一覧

企画応募期間	16
雙峰祭ガイダンス	17
企画実施までの流れ	18
企画書	18
金銭授受	27
誓約書	31

目次

1. 雙峰祭へのご案内

委員長挨拶	3
雙峰祭の目的	3
雙峰祭のテーマ	3
学園祭の日程	5

2. 概要

来場者制限の撤廃	6
ステージ観覧のための事前予約の撤廃	6
企画募集に関するステージの振り分け・制限	6
大学会館の開催	6
松見芝生の中止	6
夜祭パフォーマンスショー2023	7
著作権	7
企画書の提出	7

3. 企画応募条件

企画応募条件	8
企画責任者・副企画責任者	8
ゲスト	9

4. 雙峰祭オンラインシステム

雙峰祭オンラインシステム	10
--------------------	----

5. 参加区分

参加区分	11
ステージ企画	11
ステージ企画学術参加枠	12
一般企画	13

6. 企画実施日

ステージ使用可能時間	14
タイムテーブル	14
ステージの設営・解体	14
企画中断及び中止の判断	15

7.企画応募方法

企画応募期間	16
企画応募方法	16
企画応募時の注意点	16
企画登録後の変更・参加辞退	17
雙峰祭ガイダンス	17

8.企画実施までの流れ

企画実施までの流れ	18
企画書	18
企画責任者本人確認	19
ステージ組合	19

9.注意事項

禁止事項	21
宣伝活動	22
協賛	23
企画団体物品支給制度	24
募金活動	26
無線機	26
金銭授受	27

10.著作権

JASRAC または NexTone 管理楽曲を使用する場合	28
JASRAC または NexTone 管理楽曲でない楽曲を使用する場合	28
楽曲以外の著作物を用いる場合	28

11.委員会開催企画

雙峰祭グランプリ 2023	29
夜祭パフォーマンスショー2023	30

12.誓約書

誓約書	31
-----------	----

13.その他

企画の承認	34
プライバシーポリシー	34
終わりに	35

1. 雙峰祭へのご案内

委員長挨拶

この度は筑波大学学園祭への企画出展を検討していただき、誠にありがとうございます。学園祭は企画者の皆様、そして来場者の皆様がいるからこそ成り立つものでございます。皆様にはその両面から学園祭を楽しんでいただければ幸いです。

筑波大学学園祭も新型コロナウイルス感染症の影響を受けておりましたが、企画者の皆様のお力添えもあり、昨年度は3年ぶりの対面開催を実現することができました。新型コロナウイルス感染症の扱いが5類へ移行することが決定し、時代がウィズコロナ、ポストコロナ社会へと動き始めています。そのような時代の変化を受け、今年度の筑波大学学園祭「雙峰祭」は完全対面開催を目指しております。ステージ企画は学園祭を象徴する企画であり、多くの来場者の方に楽しんでいただけるものであります。学園祭だからこそできるステージで、会場を盛り上げていただきたいと考えております。学園祭実行委員会は、皆様の気持ちにこたえられるよう、誠心誠意サポートしていく所存でございます。

最後になりますが、完全対面開催と言えど、新型コロナウイルス感染症による制限が全て撤廃されるわけではございません。皆様とともに、コロナ禍を超えた新しい時代の学園祭を作り上げていくことを委員一同、心から願っております。

筑波大学学園祭実行委員会 委員長 鈴木 暁満

雙峰祭の目的

学園祭実行委員会(以下、学実委)は、以下の項目を「雙峰祭の目的」として掲げ、学園祭をより良いものにするために活動してまいります。

**学園祭を開学50周年となる本学の多様な価値観を共有する場とし、
伝統を引き継ぎながらも時代に適するものにする。**

雙峰祭のテーマ

全学的な学園祭を実現するために、本学の全学群生と全大学院生を対象としたテーマの公募と投票を実施いたします。

応募が完了すると同時に、応募者は以下の募集要項の内容に同意したものとみなします。なお、新型コロナウイルスの感染拡大等により、学園祭が例年通りに開催できない事態となった場合には、テーマ公募を中止する可能性がございます。予めご了承ください。

公募期間

2023年3月1日(水)～同年4月30日(日)

応募規約

テーマは、以下の各項目をお読みいただいた上でご応募ください。

応募条件

本学の学群生・大学院生であれば、どなたでもご応募いただけます。

応募方法

学実委の公式 SNS(Twitter・Instagram)・構内掲示物に掲載する URL もしくは QR コードから、テーマ募集フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上送信してください。

作成するテーマ

テーマは以下の各項目を満たした上で、**30 字以内**で作成してください。なお、作品は未発表のものに限り、他のコンテスト等への二重応募が発覚した場合は、選考からの除外や採用の取消しを行いますので、お控えください。

- 公序良俗その他法令を遵守すること。
- 誹謗中傷を含まないこと。
- 著作権その他第三者の権利を侵害していないこと。

選考の流れ

学実委による選考後、選出されたテーマ案は、5 月上旬に予定されている学内における投票にて、最終的にひとつに決定いたします。テーマが採用された場合、使用方法等の確認のため学実委との面談を行います。投票に関する詳細につきましては、5 月上旬にお知らせする予定でございます。

結果発表

テーマ投票の結果は学実委が集計し、決定次第雙峰祭公式 Web サイト・Twitter・Instagram にて発表いたします。

謝礼

採用されたテーマの応募者には学園祭後に謝礼をお渡しいたします。

応募されたテーマ案の取扱い

応募されたテーマ案の取扱いに関して、応募者は以下の事項に同意するものといたします。

- 学実委での選考を通過したテーマ案は、投票に用いる掲示物(ポスター・看板・雙峰祭公式 Web サイトを含む)に使用いたします。
- 採用テーマは、学園祭全体の雰囲気盛り立てる目的のみに使用いたします。
- 採用テーマの考案者と学実委は、作品がテーマとして採用されたことを条件に、以下の事項に同意する著作権譲渡契約を締結したものといたします。
 - 採用テーマの考案者は、作品の採用と同時に学実委に対して当該作品の著作権(著作権法第 27 条・28 条を含む一切の権利)を譲渡するものとし、当該作品の著作権及び使用権は学実委に帰属するものといたします。
 - 採用テーマの考案者は、学実委が当該作品を使用するにあたって著作者人格権を行使しないものといたします。
- 採用作品以外のテーマ案の著作権は、それぞれの考案者に帰属いたします。
- 第三者から権利侵害等の訴えがあった場合、学実委は一切の責任を負いません。
- 雙峰祭のテーマとして応募した作品を、別のサイトやコンテスト等に応募することはできません。万一、作品の二重応募が発覚した場合、選考段階にあるもの、テーマとして採用されたものに関わらず無効といたします。

個人情報の取扱い

応募に際して学実委が知り得た個人情報は、テーマ選考結果の告知、考案者とのテーマに関する情報交換以外には使用いたしません。また、これらの個人情報は謝礼をお渡ししたのち、破棄させていただきます。

学園祭の日程

今年度の雙峰祭は以下の日程で実施する予定でございます。



2.概要

来場者制限の撤廃

2022年度学園祭では電子チケットを活用し来場者の数を制限しておりましたが、今年度は制限を行わずに開催いたします。

ステージ観覧のための事前予約の撤廃

2022年度学園祭では電子チケットを活用しステージの観覧者の数を制限しておりましたが、今年度は制限を行わずに開催いたします。

企画募集に関するステージの振り分け・制限

ご応募いただいた各企画の希望するステージ使用時間の合計が一定時間を超えた場合、ステージの変更、または時間の縮小を行うことがございます。なお、昨年度行われた企画抽選会につきまして今年度は開催しない方針でございます。

それに際して、今年度はご申請していただく希望ステージの判断基準の1つとして各ステージの推奨条件を記載いたします。参考になれば幸いです。

UNITED ステージ

大人数のパフォーマンスを行う企画

1A ステージ

一度にステージに上がる人数が8人以内である少人数でのパフォーマンスを行う企画

大学会館

大人数のパフォーマンスかつ雨天の際のパフォーマンスに甚大な支障が出る企画

大学会館の開催

大学会館は大学会館の改修工事等の影響で2019年以降開催されていませんでしたが、今年度は開催いたします。詳細は「ステージ企画」(p.11 参照)をご覧ください。

松見芝生の中止

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の観点から、例年通りのステージ企画の実施が困難であると判断いたしました。そのため、松美芝生でのステージ企画開催を見送ることとなりました。

夜祭パフォーマンスショー2023

前夜祭及び本祭2日目の後夜祭にて様々な出演団体が UNITED ステージにてパフォーマンスを行い、学園祭のフィナーレを彩る企画でございます。複数の出演団体のコラボレーションによる華やかなパフォーマンスで前夜祭と後夜祭を盛り上げます。詳細は「夜祭パフォーマンスショー2023」(p.30 参照)をご覧ください。

著作権

今年度より UNITED ステージで楽曲を使用される企画団体は1曲あたり1000円をお支払いいただきます。1曲の中で複数曲がリミックスされている場合は、リミックスされている原曲の数×1000円をお支払いいただくことになります。詳細は「著作権」(p.28 参照)をご覧ください。

企画書の提出

今年度の学園祭では全てのステージ企画団体に企画書のご提出をお願いいたします。

企画書は円滑な企画運営に必要不可欠ですので、記載する項目をご確認の上、期限内の提出をお願いいたします。なお、企画書のご提出が無い場合、企画取り消しを含めた対応を取る場合がございます。詳細は「企画書」(p.18 参照)をご覧ください。

3.企画応募条件

企画応募条件

企画団体は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- 企画責任者・副企画責任者を1名ずつ選出していること。
- 企画責任者・副企画責任者の少なくとも一方が**本学**(大学院を含む)**の学生**であること。
- 企画応募の締切までに、**雙峰祭オンラインシステム**(p.10 参照)に企画責任者・副企画責任者の**両方**を登録していること。
- 企画団体の構成員が**本学の学生・教職員及びゲスト**(p.9 参照)**のみ**であること。
- **ステージ企画**学術参加枠(p.12 参照)に参加を希望する場合、その企画内容が企画団体の平素の学術的活動に関わる企画であること。

企画責任者・副企画責任者

企画責任者

企画団体には、必ず1名の企画責任者を選出していただきます。なお、学実委からお伝える企画実施のために必要な情報は、企画責任者を通じてお伝えいたします。

ただし、企画責任者は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- 本学の学生または教職員であること。
- **企画応募から学園祭当日にかけて、電話・メールで確実に連絡が取れること。**
- 自企画団体の副企画責任者でないこと。
- 他の企画団体の企画責任者及び副企画責任者でないこと。
- **ステージ組合**(以下、**ステ組**/p.19 参照)に企画団体の代表として出席できること。
※ 他の企画団体の代理としてステ組に出席することはできません。

副企画責任者

各企画には、企画責任者に連絡が取れない場合の代理人として、必ず1名の副企画責任者を選出していただきます。

ただし、副企画責任者は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- 本学の学生または教職員であること。
- **企画応募から学園祭当日にかけて、電話・メールで確実に連絡が取れること。**
- 自企画団体の企画責任者でないこと。
- 他の企画団体の企画責任者・副企画責任者でないこと。
※ なお、**企画責任者が教職員**である場合、**副企画責任者は必ず本学の学生を選出**してください。この場合、学実委からの連絡は主に副企画責任者にお伝えいたします。

複数の企画団体の企画責任者・副企画責任者の兼任禁止

1名の学生・教職員が複数の団体の企画責任者及び副企画責任者を兼任することはできません。

ゲスト

学実委では、「ゲスト」を以下のように定義いたします。

本学の学生・教職員以外で、企画運営に携わる個人・団体

ただし、ゲストの企画運営は以下のように制限いたします。

- ゲストのみで企画を実施することはできません。**
- ゲストが物品販売・金銭授受を行うことはできません。**

ゲストが企画運営に携わる場合は、企画応募後、雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の「基本情報申請」において「ゲストあり」を選択してください。ゲストありを選択した企画団体には、企画責任者本人確認(p.19 参照)において、詳細を確認いたします。なお、**ゲストには本学の卒業生も含まれます**のでご注意ください。

4. 雙峰祭オンラインシステム

雙峰祭オンラインシステム

雙峰祭オンラインシステムとは、学実委と企画団体との間で各種申請・連絡を円滑に進めるための Web システムでございます。企画実施に関する申請は原則として雙峰祭オンラインシステム上で行っていただきます。そのため、企画責任者・副企画責任者は雙峰祭オンラインシステムに登録していただく必要がございます。なお登録された情報は、プライバシーポリシー(p.34 参照)に準じて管理いたします。

登録方法

アカウント登録は、4月下旬よりお手持ちのパソコンから行うことができます。以下の URL からアクセスしてください。表示されたページの案内に従い、必要事項を入力してご登録ください。

<https://online.sohosai.com>

注意事項

- 昨年度以前に雙峰祭オンラインシステムを利用されていた方も再度ご登録いただく必要がございます。
- 企画責任者と副企画責任者は、それぞれ個別にアカウントをご登録いただく必要がございます。同じアカウントを複数人で共有することはできませんのでご注意ください。
- 企画責任者と副企画責任者が本学の構成員であることを確認するため、アカウント登録時に用いるメールアドレスは**大学から発行された u.tsukuba.ac.jp で終わるもの**をご使用ください。
- 学実委や他の企画団体に不利益・損害を与える行為、またはその恐れがある行為を行った場合や、その他運営上学実委が必要と判断した場合、アカウントを停止し企画応募等を認めない場合がございます。

登録方法

ご質問・ご意見等がございましたら、メール(裏表紙参照)にてお知らせください。また、不具合やセキュリティ上の問題を発見された場合も、同様のメールアドレスにご連絡をお願いいたします。

5.参加区分

参加区分

学実委では参加区分を以下のように分類しております。

ステージ企画	UNITED ステージ・大学会館(講堂・ホール)・1A ステージを使用する企画(ステージ企画学術参加枠を含む)
一般企画	ステージ企画に該当しない企画(一般企画学術参加枠・芸術祭参加枠を含む)

ステージ企画

1A ステージ

1A 棟一階にある 1A 食堂に設置されるステージでございます。ステージが屋内であるため雨天時でも発表を続けることが可能となるほか、音響設備や照明器具を外部業者に委託しており、暗幕を利用し徹底的に遮光することによって、演出が映えるステージでのパフォーマンスを行うことが可能となります。

※ 1A ステージの大きさ：幅 6m×奥行き 3m 高さ 30cm

大学会館

講堂・ホールを使用することができます。講堂は、1・2 階を使用する場合 1012 人を収容することができます、1～4 階を使用する場合 1622 人を収容することができます。ホールは 500 人を収容することができます。屋内のため、天候に左右されることなく実施できます。ステージ企画として音楽・演劇・踊り等の迫力あるパフォーマンスを行うことができます。

大学会館を使用する場合、「国立大学法人筑波大学大学会館の組織及び運営等に関する要項」「大学会館の会議室等施設貸出に関する新型コロナウイルス感染拡大防止について」に従っていただきます。詳細についてはステ組(p.19 参照)にてご連絡いたします。

UNITED ステージ

中央図書館前にある石の広場に設置するステージです。昼には観客との一体感を感じることでできる演出、夜には照明による躍動感あふれる演出で、幅広いパフォーマンスを行うことができます。例年、昼夜を通して多種多様な企画が実施されます。また、例年行っている生中継は、今年度、UNITED ステージでのみ行います。このステージは、石の広場を来場者の方の通行の妨げにならない程度まで使用することが可能です。音響・照明については外部業者に委託しており、外部業者の協力のもと魅力的なステージを提供します。

※ UNITED ステージの大きさ：幅 10.8m×奥行き 5.4m

ステージ企画学術参加枠

学実委では、「学術参加枠」を以下のように定義いたします。

**本学(大学院を含む)において行われる研究等の学術活動に関連した企画のうち、
企画応募から学園祭当日までを各自で行う企画団体のこと**

ご参加の方に向けて本学の学術性を発信するとともに、平素からの活動の魅力をステージ上でのパフォーマンスとして伝えることを目的としております。

参加方法

ステージ企画学術参加枠として参加をご希望の場合、企画応募時に雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の「学術参加枠での参加を希望する」というチェックボックスを選択してください。

学実委との円滑な連絡を行うため、企画責任者が教職員の場合、**副企画責任者を学生に**していただくようお願いいたします。

優遇措置

ステージ企画学術参加枠として参加する企画団体に対して学実委は以下のような優遇をいたします。

なお、やむを得ず、これらの優遇が適用できない場合がございます。

- 大学会館でのステージ使用の優先利用を認める
- 学実委による雙峰祭公式 Web サイト及び雙峰祭公式パンフレット等での企画の宣伝

企画内容確認

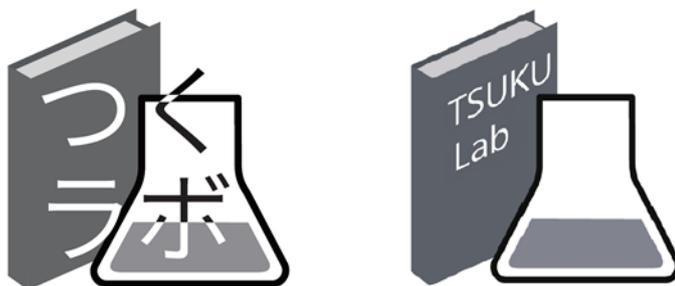
ステージ企画学術参加枠としての企画実施をご希望の場合、ステージ企画学術参加枠の趣旨に則す企画であるかを審査するため、企画責任者本人確認(p.19 参照)とは別に企画内容確認を行い、企画内容の学術性について学実委にご説明いただきます。なお、一部の企画団体には Zoom を用いた企画内容確認を行う場合がございます。企画内容に関するご回答を参考に、ステージ企画学術参加枠としての企画実施可否を判断いたします。これらを行う日程につきましては、企画応募時に入力していただいたメールアドレス宛に学実委からご連絡いたします。

企画責任者がご欠席される場合は**副企画責任者**がご出席ください。なお、副企画責任者も出席が困難である場合は予備日に実施いたします。

対面、もしくはオンラインでの企画内容確認にご欠席の場合、ステージ企画学術参加枠として企画応募ができませんので必ずご出席ください。

つくラボ

「つくラボ」とは一般企画学術参加枠・ステージ企画学術参加枠・委員会開催企画学術企画部門をひとくくりにした企画群のことです。学実委では、学園祭に参加する企画団体の中でも学術的な内容の企画を「つくラボ」として、雙峰祭公式パンフレットや雙峰祭公式 Web サイト等での広報・宣伝を行い、学園祭で本学の学術性を発信してまいります。



一般企画

一般企画についての詳細は「一般企画用募集要項」をご覧ください。

6.企画実施日

ステージ使用可能時間

各ステージの使用可能時間は以下の通りでございます。なお、あくまで予定であり変更する場合がございます。

ステージ名	使用可能時間		
	前夜祭	本祭 1 日目	本祭 2 日目
UNITED ステージ	18:20～20:50	10:00～21:00	10:00～20:30
大学会館		10:30～17:00	10:30～17:00
1A ステージ		10:30～17:00	10:00～20:30

タイムテーブル

各ステージのタイムテーブルは学実委が作成いたします。

決定する際に考慮する点

- 機材の搬入、警備等の会場全体の円滑な運営
- 雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)での申請内容
- ステージパフォーマンス企画書の記入内容
 - ※ ステージパフォーマンス企画書の記入内容によっては、企画団体と学実委とで面談を行う場合がございます。

使用ステージ

企画登録後、雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)にてステージ希望調査にお答えいただき、企画責任者本人確認(p.19 参照)にて、登録された内容の確認を行います。希望調査の集計後、5月に使用ステージを決定いたします。

時間枠

企画登録後、雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)にて使用時間(準備・撤収の時間を含む)及びその時間枠について希望調査を行います。希望調査の集計後、7月上旬に時間枠を決定いたします。

ステージの設営・解体

UNITED ステージ・1A ステージを使用する企画団体は、各ステージの設営・解体作業等に参加していただきます。作業人数は、企画団体の人数・ステージの使用時間等を考慮して学実委が決定いたします。

企画中断及び中止の判断

学実委及びステージの音響・照明を担当する業者である Public Address(以下、PA)によって、悪天候等の理由によりステージでの演奏・パフォーマンスの続行が困難または危険であると判断された場合、企画を中断及び中止いたします。なお、企画中断及び中止になった場合に生じる損失について、学実委では一切の責任を負いません。

7.企画応募方法

企画応募期間

企画応募を行うことのできる期間は、以下の通りでございます。

募集開始： 4月 24日(月) 18:30

募集終了： 5月 15日(月) 23:59

締切を過ぎた企画応募は一切受け付けいたしません。

※ 締切間際のアクセス集中によるサーバーへの影響等があった場合も、学実委の責に帰す事由がある場合を除き、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

企画応募方法

企画応募は、隻峰祭オンラインシステム(p.10 参照)を通して行っていただきます。登録フォームに従って申請してください。

なお、企画応募後にも各種申請をしていただく必要がございます。

企画応募時の注意点

企画名

企画名は **22 文字以内**、企画団体名は **25 文字以内** で登録を行ってください。なお、半角・全角英数字及び半角記号は 3 文字で仮名 2 文字としてカウントいたします。

企画名・企画団体名が実在する個人・団体・商標名等と同一または類似すると学実委が判断した場合、企画名・企画団体名変更を依頼することがございます。

その他禁止事項(p.21 参照)に抵触する企画名であると判断した場合はつきましても企画団体名変更を依頼することがございます。

副企画責任者の登録

企画応募は全て**企画責任者**が行ってください。企画責任者が全ての申請を完了すると、副企画責任者共有用の URL が表示されます。この URL を副企画責任者に共有し、副企画責任者ご自身のパソコンで URL を押すと企画応募が完了いたします。なお、この URL は**企画応募期間中のみ有効**で、企画応募期間後に URL を押しても企画応募は無効になりますのでご注意ください。

※ 副企画責任者も隻峰祭オンラインシステム(p.10 参照)にてアカウント登録をする必要がございます。

企画登録後の変更・参加辞退

企画応募期間後に登録内容を変更・参加を辞退する場合は、速やかに雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の「登録内容変更フォーム」もしくは「参加辞退フォーム」から申請してください。なお、フォームの入力内容は、即座には反映されず、学実委による承認を得ることで手続きが完了いたします。

ただし、変更内容や変更時期によっては申請を受け付けることができない場合もございますのでご了承ください。申請後に企画責任者にメールにて承認の可否をお送りいたしますのであわせてご確認ください。

雙峰祭ガイダンス

本冊子の要点や企画応募の流れ等をご説明いたします。動画の視聴は任意ですが、**昨年度からの変更点がございます**ので、視聴をお勧めいたします。

配信方法

事前収録した動画を YouTube にて限定配信いたします。動画は、雙峰祭公式 Web サイト上のリンクや雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)のトップページからご覧いただけます。

配信期間

4月24日(月) 18:30～5月15日(月) 23:59

※ 配信期間は変更になる場合がございます。

8.企画実施までの流れ

企画実施までの流れ



企画書

今年度の学園祭では全てのステージ企画団体に企画書のご提出をお願いいたします。

企画書は円滑な企画運営に必要不可欠ですので、記載する項目をご確認の上、期限内の提出をお願いいたします。なお、企画書のご提出が無い場合、企画中止を含めた対応を取る場合がございます。

記載する項目

- 企画名
- 企画団体名
- 企画責任者名
- 企画内容の詳細
- ゲストの有無
- ゲストの詳細

期限

5月15日(月) 23:59

提出忘れのないよう、よろしくお願いいたします。

提出方法

① 企画書をダウンロード

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)のトップページに企画書を掲載いたします。そちらを掲載は企画応募を開始する 4 月 24 日(月)を予定しております。

② 記載項目を確認し記入

記載項目を確認し、漏れなく記載してください。記載例を雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)にて掲載いたしますので、そちらもご参照ください。

また、それぞれの項目はできる限り**詳細に記載**してください。記載項目が不十分であると学実委が判断した場合、**再提出**をお願いする場合がございます。

③ ご提出

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)における「基本情報申請」にて企画書の提出専用の項目を用意いたします。そちらに企画書を PDF に変換の上、添付してください。

企画責任者本人確認

企画責任者が本学の学生または教職員であることを確認いたします。

企画責任者が学生である場合、企画責任者本人に学園祭実行委員会室(共同研究棟 B 棟 206)にお越しいただき、学生証の提示・企画基本情報、ステージ希望調査の確認をいたします。

なお、ステージ企画学術参加枠での参加をご希望の企画団体においては、企画内容が平素の学術的活動に関連していることを確認いたします。教職員である場合、メールにて確認いたします。

日程については企画の登録が確認され次第、後日メールにてご連絡いたします。

ステージ組合

ステージ組合とは、各ステージを使用する企画団体に対して、重要事項の連絡及び必要資料の配布・回収や話し合いを行う集会でございます。**今年度はすべての回を対面で実施します。**各企画の企画責任者は**必ず**ご出席ください。企画責任者がご欠席の場合は必ず**代理人をお立てのうえ、代理人はステ組の内容を企画責任者と共有**してください。提出物の遅延やステ組の欠席が認められた場合、**ペナルティを科す、企画を中止する等の対応を取る場合**がございますのでご承知ください。詳細につきましては、第 1 回ステ組にてご連絡いたします。

なお、**ペナルティは、タイムテーブル調整における優先度の低下等を予定**しております。

第 1 回ステ組

【日時】 6 月 13 日(火)

※ あくまで予定であり、変更する場合がございます。

※ 変更する場合、メールでご連絡いたします。

第 2～8 回ステ組

場所・詳細につきましては、第1回ステ組にてご連絡いたします。

第5回ではPA面談を行う予定でございます。

第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
7月4日 (火)	7月25日 (火)	9月19日 (火)	10月12日 (木) 10月13日 (金)	10月24日 (火)	10月31日 (火)	11月7日 (火)

※ 第5回ステ組(PA面談)で著作権料の回収を行わせていただきます。著作権料につきましては「著作権」(p.28参照)をご覧ください。

※ あくまで予定であり、変更する場合がございます。

※ 変更する場合、メールでご連絡いたします。

9.注意事項

禁止事項

安全で円滑な学園祭の運営のため、今年度の学園祭では以下の行為を禁止いたします。必ずご確認ください。なお、この禁止事項のほかに宣伝活動(p.22 参照)につきましても禁止事項がございます。こちらの禁止事項の詳細と補足につきましては、第一回のステ組(p.19 参照)の資料にて説明いたします。

これらを遵守していただけない企画団体に対して、企画中止等の対応を取る場合がございます。なお、企画が中断及び中止になった際に生じる損失について、学実委では一切の責任を負いません。

全般

- 公序良俗に反すること
- 教育活動の場にある大学の気風・環境を損ねる行為
- 特定の政党や宗教の支持・批判
- 設備や備品の破損・紛失、その可能性のある活動
- 団体や組織への勧誘
- 学実委の許可のない外部団体の売名行為
- 誹謗中傷を含む企画内容
- 他の企画団体・来場者・大学関係者等の迷惑・危険となる行為
- 申請が必要な行為を申請せずに行うこと
- 本学の学生・教職員またはゲスト以外の企画への参加
- ゲスト(p.9 参照)のみによる企画運営
- 本学の学生・教職員またはゲスト以外の企画への参加
- ステージでの火気の使用
- 会場内の規制区域への許可のない車(自動車及び自転車、バイク等の軽車両)での侵入
- ※ リヤカーは準備と撤収の時間でのみ使用できる
- 学園祭の安全かつ円滑な運営に支障をきたすと学実委が判断した行為
- 学実委の許可のない宣伝活動(チラシを含む)の配布
- 企画実施で知り得た構成員以外の者の個人情報や学実委以外の第三者へ提供すること
- 学園祭で使用される各種サーバーやシステムへのサイバー攻撃
- 指定場所以外での企画実施
- 学実委が新型コロナウイルス感染拡大防止対策に反すると判断した行為
- その他、学園祭の安全かつ円滑な運営に支障をきたすと学実委が判断した行為

酒類の取り扱い

- 来場者への酒類の販売・配布
- 酒気を帯びた状態での企画運営
- 酒類申請にない用途での酒類の取り扱い
- 会場内での申請外の酒類の使用を誤認させる行為

宣伝活動

学実委は、円滑な学園祭の運営のため、宣伝活動を規制しております。学実委の管理する場所・媒体において企画団体が宣伝活動を行う場合、事前に申請し、学実委から許可を得る必要があります。

※ 各企画団体の Web サイト・SNS は、「学実委の管理する場所・媒体」には該当いたしません。

宣伝活動の定義

学実委では、「宣伝活動」を以下のように定義いたします。

**企画団体が企画に関する情報を何らかの媒体を通して学内外に発信し、
不特定多数に周知を図ること**

宣伝活動の場所・媒体

学実委の管理する場所・媒体の例として、**学内におけるポスターの掲示やチラシの配布**等がございます。

宣伝活動の期間

学実委の管理する場所・媒体において企画団体が宣伝活動を行える期間は、許可を得た日から学園祭終了日までといたします。

宣伝活動に関する申請

学実委の管理する場所・媒体において企画団体が宣伝活動を行う場合、所定の期間に所定の方法で申請を行い、許可を得る必要があります。

ポスター・チラシによる宣伝活動

ポスター・チラシによる宣伝活動に関する申請には、一次宣伝申請と二次宣伝申請の 2 つがございます。ポスター・チラシを用いた宣伝を希望する企画団体は、一次宣伝申請または二次宣伝申請により申請を行い、許可を得る必要があります。

一次宣伝申請

【申請期間】 2023 年 9 月 22 日(金)～2023 年 9 月 29 日(金)

二次宣伝申請

【申請期間】 2023 年 10 月 13 日(金)～2023 年 10 月 20 日(金)

宣伝活動における禁止事項・免責事項

企画団体が宣伝活動を行うにあたり、禁止事項・免責事項がございます。

禁止事項

企画団体が宣伝活動を行うにあたり、以下の行為を禁止いたします。違反が見つかった場合、注意・撤去・企画中止の対象となります。また、以下の事柄に該当しない内容でも、学実委が不適切と判断した場合、注意・撤去・企画中止の対象となります。

- 公序良俗に反すると判断される宣伝活動を行うこと。
- 許可を得ずに宣伝活動を行うこと。
- 規定に従わずに宣伝活動を行うこと。

免責事項

企画団体が学実委の許可を得ずに行う宣伝活動もしくは規定に違反する宣伝活動によって生じたトラブル・損害について、学実委はいかなる責任も負いかねます。

- ※ 「学実委の許可を得ずに行う宣伝活動」とは、ここでは申請外の宣伝活動のほか、Web サイト・SNS での宣伝活動や図書館・つくば駅での宣伝活動等を想定しております。

協賛

学実委では「協賛」を以下のように定義いたします。

外部団体から金銭や物品等の援助を受ける代わりにその外部団体の宣伝を行うこと

また、さらに協賛を以下の2項目に区分して規制いたします。

金銭協賛

外部団体から金銭的援助を受けるかわりに、その外部団体の宣伝活動を行う協賛形態を金銭協賛といたします。**全ての企画団体において、金銭協賛を受けることは全面的に禁止いたします。**

物品協賛

外部団体から物的援助を受けるかわりに、その外部団体の宣伝行為を行う協賛形態を物品協賛といたします。

物品協賛を受ける企画団体は、企画登録後、雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の「物品協賛の有無」において「あり」を選択してください。なお、物品協賛の追加申請・追加提出書類に关しましてはステ組(p.19 参照)にてご連絡いたします。申請外の物品協賛を受けた場合、企画中止を含めた対応を取らせていただく場合がございます。

また、物品協賛を受ける場合、外部企業の宣伝活動の方法を学実委が規制する場合がございます。学実委が企画団体に対し**物品協賛を許可するまで、外部団体から物品協賛を受けることに合意しないよう**お願いいたします。

企画団体物品支給制度

概要

企画団体物品支給制度(以下、企団給)は、全企画団体を対象に無償で物品を支給することで企画の運営を支援し、学園祭の企画の質の向上を図る制度でございます。金銭授受をしない学術参加枠を優先して支給を実施いたします。

全企画団体対象(全体支給)

申請期間・申請方法

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の申請ページでございます「企団給(全体支給)申請窓口」からご申請ください。

【申請期間】 6月21日(水)～9月24日(日)

支給日時

中央図書館下倉庫前にて、以下の期間に支給いたします。なお、雨天決行いたします。

【支給日時】 10月20日(金)～10月21日(土) 9:00～18:00

申請期間が終了したのち、各企画団体に受け取り日時が記載されたシフト表を配付いたしますので、そちらをご参考ください。

支給物品

支給物品は以下の通りとなります。

物品名	数量	サイズ	申請上限	
模造紙	白	4枚	1091mm×788mm	3セット
	黄	3枚	1091mm×788mm	3セット
	桃	3枚	1091mm×788mm	3セット
	黄緑	3枚	1091mm×788mm	3セット
	水色	3枚	1091mm×788mm	3セット
コピー用紙	500枚	A4	2部	
	500枚	B4	2部	
	500枚	B5	1部	
プラスチックダンボール		910mm×1820mm	2枚	
PPロープ		5mm×80m	1巻	

金銭授受をしない企画団体対象(個別支給)

申請期間

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の申請ページにございます「企団給(個別支給)申請窓口」からご申請ください。

【申請期間】 6月21日(水)～7月30日(日)

申請方法

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の申請ページにございます「企団給(個別支給)申請窓口」にて企団給申請書をご提出ください。

企団給申請書は雙峰祭オンラインシステムのファイル配付ページにて Excel ブック形式で添付しております。

申請の手順は以下の通りでございます。

- ① T-Art 筑波大学支店の店舗内で商品を選び、お店の方に企団給申請書の「品名・型番・サイズ・個数・単価」の欄への記入をお願いしてください。
- ② 記入が済んだ企団給申請書を受け取った後、物品のリストに誤りがないことを確認し、必要事項を必ずご記入ください。
- ③ 申請期間内に雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)にて企団給申請書をご提出ください。その後、メール(裏表紙参照)にて面談の日程を決定いたします。

面談

【面談期間】 8月2日(水)～8月5日(土)

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の申請ページにございます「企団給(個別支給)申請窓口」にて面談日程希望申請書をご提出ください。

個別支給面談日程希望申請書は雙峰祭オンラインシステムのファイル配付ページにて Excel ブック形式で添付しております。

日程調整の連絡等に返信が無い、または、大幅に遅れる場合、支給を行うことが出来ない可能性がございます。

面談では以下の事項を確認いたします。

- 企画が金銭授受を行わない学術企画であること。
- 申請された物品を企画実施または企画準備のために使用すること。
- 支給期間内に必ず受け取りに来ることができること。

支給期間

中央図書館下倉庫前にて、以下の期間に支給いたします。なお、雨天決行いたします。

【支給期間】 9月1日(金)～9月2日(土) 両日 9:00～18:00

申請期間が終了したのち、各企画団体に受け取り日時が記載されたシフト表を配付いたしますので、そちらをご参考ください。

注意事項

支給物品受け渡しの際、以下の事項をお守りください。

- 受け取りに来る企画団体の人数は運搬が可能な最低限であること。

以上を遵守していただけない企画団体には受け渡しを行わない場合がございますので、ご協力をお願いいたします。

支給物品は企画に使用する分だけご申請ください。希望された物品全てを支給できるとは限りません。その場合には各企画団体に支給する物品の数を調整し、雙峰祭オンラインシステムにおいてその旨をお知らせいたします。

支給の際は全ての物品を一度で運んでいただくため、**人員・移動手段の準備**が必要となります。予め支給物品一覧に記載している物品のサイズや数をよく確認してください。昨年度、自転車プラスチック段ボールを運搬しようとした企画団体が支給時に運搬不可能なことを知り、車を取りに戻る等の事例が見受けられました。

受け取りについては企画責任者の代理人が受け取ることも可能です。

また、各物品は貸出でなく支給であり回収は行わないため、学園祭開催後は各企画団体で処分をしていただきます。

募金活動

対面での募金活動

募金活動を行う企画団体は、学則に従い、大学からの許可を得た上で実施してください。詳しくは、「筑波大学学生の活動に関する法人規程」の第12条を参照してください。

インターネット上での募金活動

全ての企画団体において、インターネット上で募金活動を行うことは禁止いたします。

無線機

学実委では運営の都合上、無線機・マイク等の通信機器を使用いたします。学実委と企画団体との間で混線が発生する可能性があるため、申請外の無線機の使用を禁止いたします。無線機の申請方法についての詳細は後日、ステ組(p.19 参照)にてご連絡いたします。

金銭授受

学実委では、「金銭授受」を以下のように定義いたします。

来場者から金銭を受け取り、サービス・物品を提供すること

金銭授受を実施する企画団体は、雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)の「基本情報申請」における「金銭授受の有無」で「はい」を選択してください。

※ 今年度の学園祭では、金銭授受は原則禁止いたします。万一、金銭授受を行う場合は、企画責任者本人確認(p.19 参照)にて、詳細を確認させていただきます。

10.著作権

今年度は UNITED ステージにて行われるステージ企画のみ、インターネットで生中継いたします。UNITED ステージに出演される団体につきましては、楽曲等の著作物に対し著作権および著作隣接権にご留意いただく必要がございます。使用楽曲は、既存の音源を使用する場合と企画団体自身で演奏する場合のどちらも著作権の許諾を得る必要がございます。特に既存の音源を使用する場合は著作隣接権の許諾も得る必要がございます。

今年度より UNITED ステージで楽曲を使用される企画団体は1曲あたり1000円をお支払いいただきます。1曲の中で複数曲がリミックスされている場合は、リミックスされている原曲の数×1000円をお支払いいただくことになります。

各企画団体に雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)を通して使用楽曲リストの提出をしていただきます。その際、楽曲の著作権管理者と著作隣接権所持者(レコード会社等)についての情報を記載していただきます。詳細は第1回のステ組(p.19 参照)にてご案内いたします。

JASRAC または NexTone 管理楽曲を使用する場合

今年度の学園祭では、UNITED ステージを利用する企画団体が使用する楽曲の著作権管理団体が、JASRAC または NexTone である場合に限り、学実委が著作権および著作隣接権の許諾に関する手続きを行います。

JASRAC または NexTone 管理楽曲でない楽曲を使用する場合

JASRAC または NexTone の管理しない楽曲を使用する場合は、企画団体が各自で著作権の許諾を得る必要がございます。楽曲を演奏せずに既存の音源を用いる場合は、著作隣接権の許諾も得る必要がございます。

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)で楽曲情報の集計を行い、JASRAC または NexTone 管理楽曲以外の楽曲が含まれる企画に対しては、著作権および著作隣接権の申請を行っていただくことをメールにてお知らせいたします。

著作権および著作隣接権の許諾を得た後は、学実委にその証明となるものを提出していただきます。著作権・著作隣接権の許諾を得た証明となるものの提出がない場合は、YouTube での配信時に当該企画は配信しない措置を取らせていただきます。

楽曲以外の著作物を用いる場合

楽曲以外の著作物をステージ上で用いる場合も、各企画団体ご自身で著作権に留意し、必要に応じて使用許諾の手続きを行なっていただく必要がございます。

11.委員会開催企画

雙峰祭グランプリ 2023

企画概要

来場者の方に気に入った企画やテーマに沿っていると感じた企画に投票していただき、評価が最も高かった企画団体を後夜祭にて表彰いたします。受賞された企画団体には来年の学園祭での優遇権を付与いたします。ステ組(p.19 参照)にて本企画の詳細な説明および特別賞のテーマを発表いたします。

原則全企画参加とします。事情により出場できない場合は個別に対応いたします。

企画詳細

各部門でそれぞれ最優秀賞・優秀賞及び、特別賞を用意しております。学園祭当日に投票フォームにて来場者の方に投票していただき、表彰式は後夜祭にて行います。

部門紹介

以下の2つの部門がございます。

一般部門：調理・物品販売や学術的な展示・発表・プレゼンテーションを行う企画(一般企画のみエントリー可能)

ステージ部門：ステージにてパフォーマンス・演奏を行う企画(ステージ企画のみエントリー可能)

特別賞

一般部門・ステージ部門の各部門で、学実委が定めたテーマを満たしていると思う企画へ来場者の方に投票していただきます。評価の高い企画を各部門で選出し、後夜祭にて最優秀賞・優秀賞とともに表彰を行います。

受賞歴を使用する宣伝

昨年度までに雙峰祭グランプリの各賞を受賞している企画団体は、受賞時点での企画と同様の企画を実施している場合に限り受賞歴を宣伝に用いることができ、雙峰祭公式パンフレットに受賞歴を掲載することも可能です。宣伝目的での受賞歴の使用を希望する企画団体は雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)での申請をお願いします。また、パンフレットに受賞歴を掲載したい企画は「パンフレットに受賞歴の掲載を希望する」で「はい」をご選択ください。

お問い合わせ

ご意見・ご質問等ございましたらメール(裏表紙参照)にてご連絡ください。

企画概要

前夜祭及び本祭2日目の後夜祭にて様々な出演団体が UNITED ステージにてパフォーマンスを行い、学園祭のフィナーレを彩る企画です。複数の出演団体のコラボレーションによる華やかなパフォーマンスで雙峰祭のクライマックスである後夜祭を盛り上げます。

企画詳細

- 複数の出演団体がコラボレーションしてショーを作り上げる。
- 本番までに企画担当者や出場団体の代表者を含めてミーティングやリハーサルを複数回行う
- 各団体の出演時間は、企画担当者と出演団体の担当者との話し合いの上で決定する。
- 参加希望団体数が出場可能団体数を超えた場合はオーディションを行う可能性がある。
 - ミーティング・リハーサルの日程等の連絡はメールにて行います。

企画の特徴

特徴の1つとして、映像や照明効果を用いた演出をパフォーマンスに取り入れることを検討しております。この演出は任意ですが、演出方法として検討・提案させていただく場合がございます。

参加方法

参加を希望する団体は以下の QR コードから申し込みフォームにアクセスして申し込みを行ってください。



応募締切

5月31日(水) 23:59

その他

ご意見・ご質問等ございましたら、メールにてご連絡ください。

12.誓約書

誓約書

今年度の学園祭では、**全てのステージ企画団体**に誓約書のご提出をお願いいたします。誓約していただく項目は次ページ以降をご確認ください。

期限

5月15日(月) 23:59

提出忘れのないよう、お願いいたします。なお、誓約書のご提出が無い場合、企画取り消しを含めた対応を取る場合がございます。

提出方法

① 誓約書をダウンロード

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)のトップページに、誓約書を PDF ファイルで掲載いたします。掲載は企画応募を開始する4月24日(月)を予定しております。

② 誓約事項を確認し記入

誓約書に**日付**を記入し、同意いただける誓約事項に**チェックを入れてください**。

③ ご署名

誓約書をダウンロードしていただき、**必ず手書きもしくは PDF に描画**してご署名ください。
※ 上記以外の方法でのご署名は有効となりませんのでご注意ください。

④ ご提出

雙峰祭オンラインシステム(p.10 参照)における「申請」にて誓約書の提出専用の申請を用意いたします。そちらに PDF に誓約書を添付の上送信してください。

必ず **PDF でのご提出**をお願いいたします。その他の様式(Word ファイル等)でのご提出は、認められませんのでご注意ください。ただし、写真を PDF に変換して提出することは可能です。

学園祭実行委員会 行

誓約書

このたび、第49回(令和5年度)筑波大学学園祭「雙峰祭」において、以下の事項を了承して企画運営を行うことを承諾いたします。

記

- 企画運営の際、「新型コロナウイルスの感染拡大防止対策要綱」に従います。同要綱に従わない運営が認められた場合、学園祭実行委員会はそれによって生じたいかなる事態に対しても責任を負いません。
- 企画運営の際、募集要項の注意事項を遵守します。同注意事項に従わない運営が認められた場合、学園祭実行委員会はそれによって生じたいかなる事態に対しても責任を負いません。
- 学園祭実行委員会に提出したコンテンツは、インターネットに公開されることを承諾します。
- 各企画団体は企画実施において、著作権・肖像権等を侵害しないことを承諾します。
- 各企画団体が作成したコンテンツに対して学園祭実行委員会は一切の責任を負いません。
- 学外におけるポスター・チラシの提示・配布、Web サイト・SNS を利用した情報発信等、学園祭実行委員会の管理しない場所・媒体での宣伝活動につきましては、企画団体の責任の範囲内において、管理している組織等に許可を得て正規の方法に則るとともに、公序良俗に反しない範囲内で行います。
- SNS 等での企画宣伝用に提出する写真については、事前に写っている人全員に 企画団体自ら許可を取ります。その過程で生じたいかなる問題に対しても学園祭実行委員会は一切の責任を負いません。
- 学園祭実行委員会の許可を得ずにオンライン上での物品販売を行いません。
- 学園祭当日に教室を借用する場合は、直前になって使用ができなくなる可能性に留意します。教室が使用できなくなった場合でも学園祭実行委員会は一切の責任を負いません。
- 学園祭実行委員会からの指示があった場合は、それに従います。
- 本誓約書を提出後は、正当な理由なく提出を取り消しません。
- 特別な事情がある場合は、学園祭実行委員会に直ちに報告します。

□ 企画構成員の新型コロナウイルスに感染した場合は、学園祭実行委員会に直ちに報告します。

学園祭実行委員会：

以上

企画団体名

企画責任者氏名

企画責任者連絡先

13.その他

企画の承認

企画を承認するにあたり、企画情報を学実委から全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議(以下、全代会)及び大学に提出いたします。つきましては、以下の点をご了承ください。

- 提出された企画内容について、企画責任者または副企画責任者に詳細を確認する場合がございます。
- 全代会または大学から企画内容の変更を求められた場合、学実委が企画責任者または副企画責任者に対して企画内容の変更を求める場合がございます。
 - ※ 企画団体が企画内容の変更を受け入れない場合、全代会または大学と協議の上、企画中止を含めた対応を取る場合がございます。
- 大学からの承認を得るまで、学実委の管理する場所・媒体における企画団体による宣伝活動(p.22 参照)を行うことはできません。
 - ※ 宣伝活動を行う場合、学実委に申請し、承認を得る必要がございます。

プライバシーポリシー

学実委では、企画団体からご提供いただいた個人情報を第三者に漏洩することのないよう、厳重に保管いたします。また、学実委内部においても個人情報は厳重に管理し、企画責任者または副企画責任者から事前に許可を得ることなく以下の目的以外では使用いたしません。

- 学園祭の実施に関わる学実委からの連絡・調整。
- 全代会及び大学に提出する実行計画書の作成。

なお、個人・企画団体が特定できない形式での統計的資料等の作成を行う場合がございます。

また、以下のいずれかに該当する場合、提出していただいた個人情報を学実委以外の第三者に開示する場合がございます。

- 学実委が全代会及び大学に実行計画書を提出する場合。
- 司法機関または行政機関から法的義務を伴う要請を受けた場合。
- 大学から学則に基づく要請を受けた場合。

なお、以上の情報提供機関(特に、全代会及び大学)に対しては、個人情報を厳重な管理体制の下で保管し、当プライバシーポリシーに反する取扱いを一切行わないよう要請いたします。

終わりに

ここまでお読みいただきありがとうございました。企画応募の際、本冊子の記載事項を再度ご確認ください、記載事項をご了承いただいた上で企画応募を行ってください。なお、この部は**ステージ企画用募集要項**となりますので、一般企画での企画応募を希望される方は、一般企画用募集要項(別冊子)をご確認ください。

最後になりますが、安全で円滑な学園祭の実施には皆さまのお力添えが不可欠でございます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



筑波大学学園祭
雙峰祭

お問い合わせ先

住所：茨城県つくば市天久保3丁目 共同研究棟B棟 206号室

TEL/FAX：029-853-2899

Email：project49th@sohosai.com

雙峰祭ウェブサイト：<http://sohosai.com>